（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスたくみ（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	2026年2月4日	～	2026年2月25日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	76	（回答者数）	40
○従業者評価実施期間	2026年2月18日	～	2026年2月21日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	8	（回答者数）	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　2月　26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育士や作業療法士といった専門職のチームで療育を提供できる	・専門職の視点から助言し合い、子どもに合わせて段階づけて課題を決定している ・職員間で密に話し合い、情報共有しやすい	・引き続き、保護者の要望に応じて迅速・柔軟に対応する ・保護者に伝える際は、取組内容や目的を丁寧に説明して支援の方向性を確認できるようにする
2	子どもの特性に合わせて環境設定をしているため、安心感をもって通所ができる	・視覚的に構造化されたわかりやすい環境で、子どもに合わせて物や職員の配置等も柔軟に対応している ・否定せずに共感しながら支援をする土台ができている	・療育前に特記事項を確認し、日々職員間で情報共有して安心して通所してもらえるように心がける
3	勉強会や研修を定期的におこない、職員同士の連携や個々の専門性を高められている	・支援方法や身近なテーマ等から、事業所内研修を実施でき、外部の研修を受ける機会も多い	・引き続き、研修の実施や、スキルアップするために専門職同士で療育提供場面を学び合える機会をつくる

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や地域のイベントなど事業所外での交流がない	・いつもと違う状況が苦手なお子さまが多く通所する場所であり、交流を求めていない保護者もいる	・地域のイベントや研修があれば受付に掲示する ・事業所でできる保護者支援（見学・面談・検査等）を周知し、関係づくりを深める
2	訓練・マニュアル等が保護者へ浸透できていない	・定期的に訓練実施や各マニュアルの掲示・説明をしているが、療育内容が中心となるため、記憶に残りにくい	・インスタグラムで発信する ・必要なマニュアルの配置の見直しや、訓練時に合わせて周知する対応をしていく
3	非常勤職員に対して、常勤職員と同様の勉強会や研修への参加が難しいことがある	・それぞれの家庭の事情があり、勤務日以外の参加が難しい	・外部の研修に関しては、コロナ後動画視聴の研修が増えたため、空き時間に視聴してもらうようにする ・事業所内研修に関しては、参加できる範囲で参加するように促す